

NPO法人 介護サービス非営利団体 ネットワークみやぎ



●「こーぶ福祉会」「松島医療生協」「県南医療生協」を訪問、震災時の状況などについて伺いました。

「こーぶ福祉会 こ～ぶのお家^{うち}いしのまき」

4月7日（木）「こ～ぶのお家^{うち}いしのまき」を訪問、丹野幸子施設長にお話を伺いました。

『震災当日は、すべてのライフラインがストップ。自宅に戻れないデイサービス利用者とともに職員が電気が通じている避難所に避難し泊り込みました。布団を持ち込み、声掛けするなどして利用者の不安を解消するために力をつくしました。避難所への泊り込みは1週間にも及びました。職員も被災し、わたくしも（施設長ご自身）家族の安否が確認できない状況が1週間続きました。デイサービスセンターは、ライフラインがストップし、施設の一部が破損、給湯器が故障により、4月6日までの休業を余儀なくされました。ヘルパーステーションは、ガソリン不足や職員自身の被災など、多くの困難を抱えました。』

「松島医療生活協同組合 松島海岸診療所」

4月20日（水）「松島海岸診療所」を訪問、青井克夫専務理事・青木幹子副理事長にお話を伺いました。

『松島医療生協のデイサービス事業所「なるせの郷」が津波により全壊となり、利用者11人が死亡、1人が行方不明、職員3人が死亡するという甚大な被害を蒙りました。松島海岸診療所は、津波が松島の島々に威力をさえぎられたものの、床上15-20cmの浸水となりました。震災当日は高台にある旅館に利用者を避難させ、翌日に家族に送り届けました。震災の次の日から、組合員の方々が診療所の片付けなどにきてくれました。全国の医療生協の仲間から、多くの人的・物資支援をいただきました。すべての組合員の訪問活動をしています。』

「みやぎ県南医療生活協同組合 あおぞら」

4月20日（水）「松島海岸診療所」訪問、梅津敏夫専務理事・児玉芳江常務理事にお話を伺いました。

『震災の被害は、しばた協同クリニック駐車場の一角が陥没した程度で済み、翌週の14日からは停電・断水の中診療を継続し、多くの患者様が来院されました。デイサービス「あおぞら」においても、送迎用の車のガソリンが底をつくギリギリの3月16日まで営業。その後は自宅に帰れない要介護者の方を臨時宿泊で受け入れるなど、全職員が地域の医療・介護に奮闘しました。多くの組合員・柴田町・様々な団体などから物心両面の援助もありました。今回の津波では、近隣の岩沼市・亘理町・山元町沿岸部でも多くの住民が犠牲となりました。私たちは全組合員の安否確認を行うことを方針に掲げ、最初に被害の大きかった山元町に入り実態を把握しつつ、避難所で困っている要介護者の入浴を、一定期間担いました。』

介護ネットみやぎの基本理念

私たちは、いつでも、だれでも安心して暮らせる社会をめざしています。介護が必要な人にとって、体のケアだけでなく、心のケアも念頭にいた利用者本位のケアプランが作成され、安心して介護サービスを受けられることが最も大切です。私たちは知恵と力を合わせ、良質な介護サービス提供と健全な事業運営のためにいっそうの研修にはげむとともに情報を共有しネットワークをひろげ、もって要介護者と介護者の人権擁護（尊重）、地域住民の福祉向上に資することを目的とします。

介護ネットみやぎ参加団体 宮城県生活協同組合連合会・みやぎ生活協同組合・生活協同組合あいこープみやぎ・松島医療生活協同組合・全国労働者共済生活協同組合連合会宮城県本部・みやぎ県南医療生活協同組合・JA宮城中央会・財団法人宮城厚生協会・宮城県高齢者生活協同組合・社会福祉法人仙台ビーナス会・社会福祉法人こーぶ福祉会・社会福祉法人宮城厚生福祉会・特定非営利活動法人ゆうあんどあい・特定非営利活動法人WACまごころサービスみやぎ・特定非営利活動法人ひまわり・特定非営利活動法人ほっとあい・特定非営利活動法人グループゆう・協同組合日専連仙台・宮城県民主医療機関連合会・宮城県労働者福祉協議会・宮城県民連事業協同組合

【東日本大震災会員団体被災状況】

順不同

法人名	事業所名	サービス	利用者	職員	損壊等
あいコープみやぎ	ケアグループ木もれび	通所介護	全員無事(25人)	全員無事	軽微(隙間・亀裂等)
		訪問介護	全員無事(45人)	全員無事	
松島医療生協	なるせの郷	通所介護	17人中、5人の無事を確認死亡:11人 行方不明:1人	11人の内、8人の無事を確認 死亡:3人(所長、職員2人)	1階部分全壊(津波による浸水)
	介護相談センター	居宅介護支援	145人の内、122人の無事を確認 死亡:22人 行方不明:1人	全員無事(4人)	浸水被害
	訪問看護ステーションまつしま	訪問看護	全員無事(55人)	全員無事(4人)	浸水被害
	松島海岸診療所	通所介護	全員無事(6人)	全員無事(6人)	浸水被害
全労済生協連	在宅介護サービスセンター宮城	訪問介護	全員無事(80人)	全員無事(19人)内避難所1	外壁落下
		居宅介護支援	全員無事(81人)	全員無事(4人)	外壁落下
JA宮城中央会	みどりのディサービスセンター田尻	通所介護	全員無事(60人)	全員無事(12人)	
	登米ディサービス	通所介護	全員無事(250人)	全員無事(65人)	
	みどりのディサービスセンター鹿島台	通所介護	全員無事(44人)	全員無事(14人)	窓ガラス破損
	栗っ子ケアサービス	通所介護	全員無事(100人)	全員無事(18人)	
宮城県高齢者生協	ケースワーカーズコープのぞみ	訪問介護	全員無事(42人)	全員無事(16人)	壁のひび割れ
		居宅介護支援	全員無事(35人)	全員無事(1人)	壁のひび割れ
宮城厚生協会	全事業所		全員無事(約500人)	無事(149人)死亡1人(長町ヘルパーS)	
宮城厚生福祉会	宮城野の里	通所介護他3	全員無事	全員無事(63人)	建物周辺が地沈下
	十符の里「風の音」	特養他3	全員無事	全員無事(64人)	入り口に段差
仙台ビーナス会	四郎丸在宅介護支援センター	居宅介護支援	全員無事(252人)	全員無事	
	四郎丸ヘルパーステーション	訪問介護	全員無事(110人)	全員無事	
	四郎丸ディサービスセンター	通所介護	全員無事(122人)	全員無事	
こーぷ福祉会(桜ヶ丘)	桜ヶ丘ヘルパーステーション	訪問介護	全員無事(181人)	全員無事(50人)	
	桜ヶ丘ディサービスセンター	通所介護	全員無事(98人)	全員無事(26人)	
こーぷ福祉会(八乙女)	こーぷ福祉サービスセンター八乙女	居宅介護支援	全員無事(81人)	全員無事(3人)	ひび割れ
		福祉用具貸与・販売	135人中134人の無事を確認	全員無事(5人)	ひび割れ

法人名	事業所名	サービス	利用者	職員	損壊等
こーぶ福祉会(石巻)	こ〜ぶのお家いしのまき	通所介護	130人中127人の無事を確認 死亡2人 未確認者1人	全員無事(32人)	ひび割れ、給湯器故障、車両1台水没
		居宅介護支援	全員無事(20人)	全員無事(1人)	ひび割れ他
		訪問介護	43人中41人の無事を確認 死亡1人 未確認者1人	全員無事(10人)	ひび割れ他
こーぶ福祉会 (桜ヶ丘)	桜ヶ丘訪問看護ステーション	訪問看護	全員無事(62人)	全員無事(12人)	
	桜ヶ丘ケアプランセンター	居宅介護支援	全員無事(141人)	全員無事(4人)	
みやぎ県南医療生協	あおぞら	通所介護	全員無事	全員無事	駐車場の一部が陥没
WACまごころサービス みやぎ	WACケアサービス みやぎ	居宅介護支援	全員無事	全員無事	
		訪問介護	全員無事	全員無事	
ひまわり	グループホーム後楽庵	グループホーム	全員無事(9人)	全員無事(6人)	土壁の一部崩壊、他 建具等の不具合
ほっとあい	ほっとあい	通所介護	全員無事(25人)	全員無事(12人)	既存建物と増築部分とのズレ
		居宅介護支援	全員無事(36人)	全員無事(3人)	
		訪問介護	全員無事(26人)	全員無事(14人)	
ライフミクス フループ福室	フループ福室居宅介護支援	居宅介護支援	66人中、65人の安全を確認 未確認者1人	全員確認(4人)	
	フループ福室訪問介護	訪問介護	全員無事(24人)	全員確認(9人)	
	フループライフガーデン	介護付有料老人ホーム	全員無事(53人)	全員確認(46人)	
	フループ福室ショートステイ	短期入所	全員無事(37人)	全員確認(28人)	
	福室デイサービスセンター	通所介護	全員無事(67人)	全員確認(12人)	
宮城県労福協	特養ホーム大東苑	特別養護老人ホーム	全員無事(54人)	全員確認	ひび割れ、ボイラー水漏れ等
ゆうあんどあい	ゆうあんどあい	訪問介護	88人中87人の無事を確認 死亡1人	全員無事(28人)	ひび割れ、ひさし落下等
	介護支援センター	居宅介護支援	全員無事(100人)	全員無事(4人)	
	デイサービスはらのまち	通所介護	全員無事(29人)	全員無事(15人)	
グループゆう	ホームヘルプサービス	訪問介護	全員無事(27人)	全員無事(23人)	
宮城県民医連	福祉用具相談センターフィット	福祉用具貸与・販売	350人中、343人の無事を確認 死亡7人	全員無事(25人)	

※ 宮城県に提出したアンケートを介護ネットみやぎにも提出していただきそれを基にまとめました。

2010 年度第 5 回調査員研修報告

2011 年 4 月 21 日（木）13 時 30 分から 16 時まで、フォレスト仙台 5 階 501 会議室にて、調査員 34 人の出席で開催しました。

3 月 11 日（金）の東日本大震災の爪あととはあまりにも大きく、宮城県の指導により「介護サービス情報の公表」制度訪問調査等も当面保留となり、実施を見合わせておりました。宮城県の 4 月 21 日以降順次再開というおしらせをうけ、介護ネットみやぎも 4 月 25 日（月）から調査を再開できる運びとなり、これを受けて、調査員研修をもちました。

3 月 11 日（金）以降予定が組まれていた事業所は、6 月末までに調査可能かどうかの確認作業の上、3・4・5 月予定分については日程の再調整を図り、6 月分は通常通りの手順で行われます。このような流れを調査員に報告し、協力をもとめました。

その後、一人ひとりから震災時やその後の暮らしぶりなどをお話していただきました。お身内を亡くされた方、ご実家が流されてしまった方、東松島での調査が終わり仙石線に乗っていた方、石巻の港にいて津波を察知し山を目指した方、屋外で地震の大きなうねりを見た方、、、

震災後はみな、それぞれの形でまわりの方々へ支援をしている様子がうかがえる心やさしい調査員のみなさんでした。大変な思いをしておられるのに、「調査、来年度もがんばります」とおっしゃってくださいました。震災直後だったため 3 月 24 日（木）の研修は中止になりましたが、今回開催できたことは意義深かったと感じました。

● 介護ネットみやぎにおける災害支援物資に関する活動

宮城県生協連を通じ、宮城県高齢者生活協同組合（以下、高齢協）から「災害支援物資を融通する」旨の申出を受けました。介護ネットみやぎの事務局が高齢協に行き、「支援物資」の内容把握と仕分けを行いました。



仙台ビーナス会・みやぎ宅老連（以下、宅老連）から、「物資の調達が厳しい」との情報を受け高齢協を紹介し、それぞれが物資を融通されました。以前、介護ネットみやぎとして講師をお願いした内海聡子さん（大阪社保協）から、支援物資として、簡易紙トイレ 1 ケース（240 枚入）、引き続き大人のオムツなどの支援物資が届きました。これらも宅老連に融通しました。「多賀城の被災した事業所に届けとても感謝された。」と連絡が入りました。微力ながらこのようなコーディネートで不自由が解決できる方が増えればと願っております。

介護ネットみやぎの合言葉

穏やかなくらしを取りもどすため ころをよせ合い一歩ずつ

総会日程変更について

- 日時：2011 年 7 月 14 日（木）
- 場所：フォレスト仙台 2 階 第 7 会議室 ※ 詳しくは改めてお知らせします。

NPO 法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ <http://www.kaigonet-miyagi.jp/>

事務局 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 3F

TEL 022-276-5202 ・ FAX 022-276-5205 E-mail : sn.mkaigonet2@todock.jp